



# 吉島福祉だより

発行 吉島学区社会福祉協議会

発行責任者 会長 平本祐二

発行年月日 令和元年9月吉日

## 第29回吉島学区納涼祭



# 暑かったあ!



盆踊りといえば、夏の風物詩である。納涼祭では三世代が一同に会して夏のひとときを過ごすこととなる。盆踊りの踊りは、一つ一つの動作に意味があるが、踊りのスピードと動きは単純で、覚えやすい。一旦習得すると、少しは忘れても踊り始めると記憶が蘇ってくる。さらに納涼祭の引き立て役として、子ども会・女性会・老人会等それぞれのブースが設けられ、事前に工夫を凝らした食べ物やおもちゃを準備し、参加者を待っている。こうした飲んだり・食べたり・踊ったりした参加体験型のイベントは幼いときほど鮮明に記憶されていく。また、誰と参加したか、どんな格好（浴衣）や帯を締めて参加したか。いつも目にするそろえた浴衣で輝いている女性会の踊りとメロディは目と耳からはしばらくは離れない。一緒に見た花火の音も900人で共有できている。

第29回の納涼祭は、幼児や児童が現役世代として活躍するころには、新しい納涼祭のベースになることは間違いない。この場をお借りして、成功させようと努力したスタッフと、楽しみたいという思いで参加され、随所にこの会の行き届かないことも、皆様の協力で終えられたことに、感謝の念で締めたいと実感している。

第29回吉島学区納涼祭 実行委員長 野村 良男



第36回吉島学区

# 町民大運動会



4月14日(日)時折、小雨、通り雨もあったが、何とか天気は持ちこたえてくれた。プログラムの終盤、雲行きがあやしくなり参加者全員による「綱引き」は中止となった。残念。

町内対抗リレーでは、応援旗が大きく振られ、一段と歓声は高まった。選手の皆さんの力走で、抜きつ抜かれつのデッドヒート。そのため、コーナーを曲がり切れず、すってんころりんという方も...

何はともあれ無事に、笑顔で終了した。

結果、優勝は光南2丁目、準優勝は吉島西1丁目。

優勝できなかった町内会の皆さん！来年こそはリベンジを！



## 町をきれいに!学区清掃活動

3月17日、7月28日、学区での清掃活動が行われた。ポイ捨てなどのマナーの悪さには、閉口しているところだが、各町内でも定期的に清掃活動は行われていて、吉島の町はきれいな町を保っている。

3月17日の活動の「ごみ追放キャンペーン」では、参加者約80名。いつもよりやや少ない人数ではあったが、天気は晴れ、あまり寒くもなく、清掃活動は、はかどったと思う。

7月28日の活動の「クリーンキャンペーン」では、清掃後の研修会を中止し、これに替えて公民館裏の草取りを実施した。



(2019.3.17 ごみ追放キャンペーン)

## おじゃまします



今回は、朋寿会(光南3・6町内会)の、園芸を楽しむ会の中原弘さんをお訪ねした。

7月7日、光南公園(通称さぶろく公園)の花に水やりをされていた。「写真を撮らせてください。」と言うと、「ええよ。」と笑顔で応じてくださり、とても気さくなお人柄だと思った。園芸を楽しむ会会長の時惣さんは「いつも、水やりをやってもらっています。頑張ってもらってますよ。」と話す。

さぶろく公園は、一年中花が絶えず、暑い夏でも何かが咲いている。

楽しむ会の毎月1回の活動に加えて、中原さんのほぼ毎日の水やり、草取り、掃除など日常の手入れのお陰で、皆さんが花を愛でながら、気持ちよく公園を利用できるのだと思う。「花は、昔から好きです。小さな芽が出て、それが大きく育っていくのを見るのが楽しい。家でも育てています。花は大好きですよ。」と、嬉しそうに話してくれた。

## 「減らそう犯罪中区大会」 「なかちゃん音楽の輪」に参加して



2月23日アステールプラザにて、大会は開催されました。

「減らそう犯罪」では多様化する詐欺犯罪について、最近の傾向と対策についてのお話を聞きました。皆さん、お気をつけあそばせ。

「なかちゃん音楽の輪」では、太鼓、マンドリン演奏等々、その最後のとりを取ったのがよしの会の踊りでした。演目は、吉島音頭と好きじゃけん吉島。何度も練習をするうちに皆の踊りが揃ってきて、本番では一番の出来だったと自負しています。誰かビデオを撮られた方いませんか? (笑)

光南2丁目 新井佐百合

## 救命救急の講習会 「AED使えますか?」

7月14日吉島学区スポーツ教室「救命救急の講習会」が吉島体育館にて行われた。

参加者36名が、3班に分かれてAEDの使い方を中心に指導を受けた。

倒れている人を見つけて、消防隊の人が到着するまでの一連の動きを学習した。AEDの機械は、最近どこの施設にも設置しており、特別のものではなくなってきている。しかし、「使えますか?」と聞かれたら、自信はない。

今回は、参加者全員が体験した。実際には、AEDの蓋を開けた時点から、音声ガイダンスが流れ、それに従って作業を進めていく。

「いざとなったら、できないかも? またこのような機会があればぜひ参加したい。」と、光南2丁目から参加の植田さん。

講習が終わっても消防の方への質問が次々と出ていた。



## 「3B体操」初体験

6月9日女性会主催の研修会では、「3B体操」を体験した。

ボール、ベル、ベルダー(帯のようなもの)の3つの道具を使い、音楽に合わせて身体を動かす。ほとんどの人が初めての体験だったが、みんなの表情は、笑顔いっぱい、楽しくて仕方ない様子だった。

インストラクターの動作に一生懸命ついていく。

激しい運動ではないけれど、終わってみれば、たっぷりと、かつ爽やかな汗をかいていた。





# 「小学生と老人会の交流会」

7月4日吉島小学校の3年生の子どもたち46名と、老人会の人たち18名との交流会が行われた。

ユーホー公園とてんとう虫公園の2か所に分かれて、清掃を実施した。終始、和気あいあい。「あんまり、ゴミがないね。」「こっちにあるよ。」などと言いながら、清掃は終了した。3年生の末澤君は「ごみ拾いが、すごく楽しかった。」老人会の山本邦子さんは「皆と一緒に、ひとつのことを協力してやるのが良いと思う。」と話した。

清掃後は、小グループに分かれて「昔の吉島の風景は、今と、どう違いますか?」「昔のおやつは?」「昔の遊びは?」子どもたちから質問を受けた。お年寄りも、「う～ん。そうだねえ。」と昔をなつかしく思い出しながら、ひとつひとつ丁寧に答えてた。



# 「健康でいたい」

2月28日、「高血圧のポイントを押さえ健康になろう」と題して、吉島学区老人クラブ連合会と吉島公民館共催で健康教室が開催された。

公民館3階大集会室には、予定した人数を上回る100名の参加があり皆さんの関心の深さを感じた。

講師は地元で開業されている「松本内科医院」の院長 松本敏幸先生。老人クラブ連合会の合田会長(当時)は、「初めて地域の先生を講師にお招きした。ユーモアを交えたわかりやすい説明が良かった。」とのコメントがあった。



**開催日**  
 10月4日(金)  
 11月1日(金)  
 12月6日(金)  
 1月お休み!  
 2月7日(金)  
 3月6日(金)

いちじくの会は **認知症** について

- \*理解する
- \*支え合う
- \*見守る
- \*個別相談ができる
- \*ホッとできる
- \*医療・介護の専門職員がいる
- \*予防を目指す

**開催時間** 15:00~16:00  
**場所** 吉島集会所  
 (広島市中区吉島西三丁目2番10号)  
**参加費** 無料  
**主催** 吉島学区社会福祉協議会  
 「いちじくの会」お世話係 尾上  
**後援** 広島市吉島地域包括支援センター  
 (TEL: 082-545-1123)

場所です!!

## 広報部からのお願い

- ★これらの活動は、各町内会の掲示板、回覧板に掲載されています。奮ってご参加ください。お待ちしております。
- ★「こんな活動をしています。見に来てください。」連絡があればどこにでも取材に参ります。情報をお寄せください。遠慮なく声をかけてください。

平本 **082-243-4059**  
 尾上(おのえ) **082-249-7522**

